



自強不息 質実剛健 文武両道

URL : <https://www.koyo-h.wakayama-c.ed.jp/index.html>

令和7年度スタート ～新任式・第1学期始業式・入学式～

4月7日(月)、令和7年度の新任式・始業式を体育館にて行いました。まず、新任式が行われ、12名の教職員が登壇しました。各先生の紹介の後、転入者を代表して岩倉教頭から挨拶があり、高校生代表久保淳柱さんと中学生代表北原利一さんが歓迎の言葉を述べました。

始業式では、松本校長の式辞の中で、『皆さんの成長には限界はない』という力強いメッセージが送られました。最後に、新クラスの担任発表があり、令和7年度がスタートしました。

《着任された先生方》

【高校】

岩倉 強 教頭	太田 真子 事務長	
横田 望 先生(社会)	中谷 良 先生(社会)	木内 真衣 先生(理科)
吉川 祐介 先生(理科)	居也 亜沙美 先生(保健体育)	山道 雅大 先生(保健体育)
関本 太子 先生(事務)		

【中学校】

安川 修平 先生(理科)	東 千代 先生(英語)	那須 琳 先生(事務)
--------------	-------------	-------------

「主体的に学びに向かう姿勢への転換が必要である」

この言葉は、校長先生が4月7日の第1学期始業式、4月8日の入学式で生徒の皆さんに話された言葉です。向陽高校は、今年からクラブ全員加入をやめることにしました。また、週例テストも廃止となりました。これは、クラブに入らなくてもいい、勉強しなくてもいいということではありません。むしろ、その逆で本当に自分の好きなクラブを選び、そのクラブでどのような活動や役割を果たすべきかよく考えて加入してもらいたい。また勉強においてもテストがあるから勉強しなければいけないという受け身の姿勢から、これが面白いからもっと知りたい、もっと学びたいと思えるように、生徒のみなさんが、主体的に学びに向かう姿勢への転換が必要だというメッセージです。また、当たり前のことを当たり前にする(凡事徹底)で、自分自身を成長させ、時間を大切にしながら精一杯がんばり、1年後に大きく成長した姿を見せてくれることを期待しているという熱いメッセージも送られました。



「多様性の中に成長のきっかけがある」

4月8日、真新しい制服に身を包み、新入生278名が向陽高等学校への入学を許可されました。校長先生から、「自分がかけがえのない大切な存在であるのと同様に、相手もかけがえのない大切な存在です。その上でそれぞれの個性をお互いに尊重するように心がけてほしい。いろんな価値観を持った人たちが一緒に学校生活を送っているので、皆さんが身につけている考え方や価値観では理解しにくい場面に遭遇するかもしれません。そのようなとき、受け入れられないと思うのではなく、そのような考え方の人もいるんだ、自分の視野が広がったという風に捉え、自分自身を成長させる機会にしてほしい。」というお話がありました。



新入生代表の1年E組金森こと葉さんは、「私たちは自らの意思で向陽高等学校への進学を選びました。ここで学べる喜びを噛み締めています。どのような時でも最善を尽くし、学び続けることを誓います。」と力強い宣誓を行ってくれました。